

## 北海道中央バス × ソメス 定期観光バスを刻印した4種類のコラボグッズを発売



北海道中央バス(本社：北海道小樽市、代表取締役社長：二階堂恭仁)では、砂川市に本社を置く革製品ブランド「ソメス」とコラボレーションを行い、オリジナルグッズを2025年11月15日(土)より発売いたします。

### 北海道中央バスとソメスの関わり



定期観光バスと砂川ハイウェイオアシス館



ソメス 砂川本社

北海道中央バスとソメスはさまざまなつながりがあり、バス乗務員に耐久性と実用性を兼ねた鞆を提供すべく、ソメスに製作を依頼しています。また、砂川市にグループ会社の「砂川ハイウェイオアシス館」があり、「空知中央バス」が空知一帯のインフラを担うなど、地域での結びつきや風土を共有しています。

そして、ソメスの考える「ものづくりと地域の可能性」「本物を造る心」と、北海道中央バスの企業理念である「地域社会との絆」「安全と安心」が深く共鳴し、それらを一つの形とすべくコラボレーションに至りました。

北海道中央バスでは今回のコラボをきっかけに、より地域に貢献するとともに、ソメスが造る上質なアイテムのように上質な運転と旅行体験を提供することを目指します。

【本件に関するお問い合わせ】

北海道中央バス株式会社 観光事業推進本部 TEL：011-221-0915 担当：福井、織田、加藤

## 普段使いにぴったりの 4 つのアイテム

オリジナルグッズはコインケース、キーホルダー、バッグタグ、レザーコースターの 4 種類を製作。どれも職人がひとつひとつ手造りしたもので、中央バス×ソメスのロゴと定期観光バスがさりげなくデザインされ、普段使いにぴったりの製品となっています。また、厳選した牛革を使用しており、愛用いただくうちに革の個性が増し、自分だけのアイテムに変わってゆきます。

### ・コインケース（レッド・ダークブラウン・ブラック） / 各 8,800 円（税込）



カードポケット付きで、免許証などを入れるのにも便利なコインケース。  
ポケットに入れやすいサイズ感で、かつ常に手に触れるから頑丈な造りです。

### ・キーホルダー（レッド・ダークブラウン・ブラック） / 各 3,850 円（税込）



革の厚さや耐久性など、バランスが取れた雄の成牛の革を使用。  
切り口の仕上げやヘリに沿った均一なミシンの当て方など、小物だからこそ技術が光ります。

### ・バッグタグ（レッド・ダークブラウン・ブラック） / 各 3,520 円（税込）



シンプルだからこそ、革の風合いが際立つバッグタグ。  
普段使いや旅行の際など、さまざまなシーンで活躍してくれます。

【本件に関するお問い合わせ】

北海道中央バス株式会社 観光事業推進本部 TEL : 011-221-0915 担当 : 福井、織田、加藤

## ・レザーコースター／1,650 円（税込）



植物由来の成分であるタンニンでなめしたヌメ革を使用。  
丈夫で、かつ革本来の温かみのある風合いが感じられるシンプルなコースターです。

今回のコラボレーションに至ったより詳細な理由や、北海道中央バスとソメスとの関りなどは右の二次元コードのページにて解説しています。こちらについてもご覧ください。（北海道中央バス・おでかけ情報サイト『Notte.』）



### 販売概要

- 発売日：2025年11月15日（土）
- 販売箇所
  - ・中央バス札幌ターミナル売店 ドナ（札幌市中央区大通東1丁目3 北海道中央バス札幌ターミナル1階）
  - ・砂川ハイウェイオアシス館（砂川市北光336-7）
  - ・小樽バイン 運河店（小樽市色内1丁目1-12 小樽運河ターミナル内）
  - ・小樽天狗山山頂 TENGUU CAFE & SHOP（小樽市最上2丁目16-15）
  - ・ニセコ温泉郷 いこいの湯宿 いろは（ニセコ町ニセコ477）

### ▶北海道中央バス株式会社について

北海道中央バスグループは、乗合バスを中心とした旅客自動車運送、建設、清掃・警備、不動産、観光・旅行、飲食、介護福祉、公衆浴場など、地域社会に密着した各事業を展開しております。

現在グループは17社で、地域社会と共に歩み貢献する企業集団として、連携し発展を図ることを、グループ経営の基本方針として歩んでまいりました。今後も、企業の責務としてゼロカーボン推進等環境問題に取り組んでいくとともに、「地域社会との絆」を深めながら、お客さまや株主、お取引先の皆さま等へ感謝し、社会から信頼され、持続する企業集団を目指します。

#### 【会社概要】

社 名：北海道中央バス株式会社  
本社所在地：北海道小樽市色内1丁目8番6号  
代表取締役：二階堂 恭仁  
事業内容：一般旅客自動車運送事業(乗合・貸切)、  
不動産事業、飲食業、公衆浴場業、旅行業  
設 立：昭和18年3月1日  
H P：<https://www.chuo-bus.co.jp/>



本社社屋／小樽バイン（旧北海道銀行本店）

【本件に関するお問い合わせ】

北海道中央バス株式会社 観光事業推進本部 TEL：011-221-0915 担当：福井、織田、加藤